

1月17日開催 議会説明会での意見

【第1章 計画の策定にあたって】

2 計画の位置づけ

- （2ページ）【図表1】について、上位計画である第5次総合計画とは、実質的には相互に関連しあっているのだから、下から上（教育振興基本計画から総合計画）の矢印も入れるのはどうか。

【第2章 松原市の教育が目指す姿】

- （全体）教育大綱の引用であるから内容を変更できないということなら、第2章自体を教育振興基本計画から削除すべきである（後述の※1、2と関連して）。

2 基本的な方針 ～松原市教育大綱より～

- （4ページ）上位計画である教育大綱についてはここで引用を行っているが、最上位計画である第5次総合計画についてはそういった記述がない。総合計画についても、同様の記述を行うべきではないか。

【未来を拓く人づくり ～子どもの教育～】

（2）安心・安全で魅力ある学校園づくりの推進

- （5ページ）「全ての校区でのインターナショナルセーフスクールの認証を目指すなど…」と、認証取得が目標のように見える。認証取得を通して何をを目指すのかわかるような記述にすべきである。※1 教育大綱からの引用部分
- （5ページ）施設が老朽化しているが、学校園の安心・安全の根底となる部分は施設そのものの安全なので、施設の点検等についても記述すべきである。第4章の施策の展開ではなく、基本的な方針として記述する必要がある。※2 教育大綱からの引用部分

【自立心を育む人づくり ～社会教育～】

- （6ページ）目指す市民像が市民憲章と異なるのはおかしい。市民憲章を引用すべきである。

市民憲章（昭和52年10月28日制定）

私たちは、松原市民であることに誇りと希望を持ち、古い歴史と伝統をうけつぎ、平和で明るく住みよい明日の「まつばら」をきずくため、この憲章を定めま

- ・隣人と仲良くしお互いの人権を尊重します
- ・歴史と伝統を重んじ郷土の発展につくします
- ・健康で良識のある市民になるよう努めます
- ・家庭を愛し働く喜びをもって平和な社会をつくりま
- ・きまりを守りよりよいまちを次の世代に渡します